※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	新コンセプト　文学国語　（浜島書店） 小説読み解き講座＋文学史（桐原書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、随想・小説・詩・短歌・俳句など、さまざまな種類の文章や韻文が登場します。より文量の多い作品に触れられるように、広く扱うように計画しています。２年次で学んだことを活かしながら、それらを読み込み、味わい、自分自身の頭で整理し考えることで、よりいっそう自らの感性を豊かのものにしていってほしいと考えています。また、そのように作品を通して学んだことや自分の考えを書いたり発表したり、人の意見を聞いたり読んだりすることで、これまで以上に表現力を磨き高めていきましょう。

2　学習の到達目標

・文学作品を深く味わうことのできるように身につけた読解力や語彙力を身に活かして、自ら作品を読み味わえる力を高める。
・伝え合う力へとつながる表現力や音声言語力をさらにつけることで、社会の中で主張したり、相手の主張を理解する力を育む。
・総じて、様々な言語活動を通して豊かな言語感覚をさらに身につけて、変わりゆく社会の中で自ら生きる力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めること。 文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について，体系的に理解し使うこと。	作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉えるとともに，作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ，作品の解釈を深めること。 作品の内容や解釈を踏まえ，人間，社会，自然などに対するものの見方，感じ方，考え方を深めること。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	小説 ［教材］新コンセプト　文学国語	a:文章を読んで自分の考えを深め、その内容を効果的に表現している。 b:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わっている。 c:語句の意味や表現上の特色を理解している。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
二学期	小説 ［教材］新コンセプト　文学国語	a:言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:作品を通して積極的に自分の考えを深めるとともに、自分の考えを他者へ効果的に伝えようとしている。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	小説 ［教材］小説読み解き講座＋文学史	a:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わおうとしている。 b[読]:様々な角度から検討し自分の考えをもち、根拠を明確にして意見を述べる。 c:文章に描かれた人物、情景、心情等を表現に即して読み味わっている。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	詩歌 ［教材］小説読み解き講座＋文学史	a:心情の機微を表す語句や表現方法の量を増やし、効果的に使うことができる。 b[書]:自分の思いが適切に伝わるような文章の構成や展開、表現の仕方などを使っている。 c:伝えたいことが伝わるように書かれているかを吟味し、工夫している。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
三学期	小説 ［教材］小説読み解き講座＋文学史	a:言葉には想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:作品を通して積極的に自分の考えを深めるとともに、自分の考えを他者へ効果的に伝えようとしている。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査
	評論 ［教材］新コンセプト　文学国語	a：言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b「読」主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：進んで筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って他者との関係性の構築について，自分の考えを述べようとしている。	記述の点検 定期考査 小テスト	記述の点検 定期考査	記述の点検 定期考査

※令和４年度以降入学生用
※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度
※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。
※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　15~20　）時間
・読むこと　…　（　50~55　）時間